



# ひしのみだより

令和6年 6月 1日  
文責 園長 田辺義雄

## 子どもたちに「目に見えない力」を今！



乳幼児期は根っこづくり

子どもたちが園庭で、毎日楽しく遊んでいる姿を見て、とても嬉しくなります。乳幼児に大切なのはあそびを通して、意欲的に取り組む、相手を思いやる、創意工夫、協調性、探究心や表現力など、「目に見えない力」をじっくり育むことです。つまり、人間の土台、根っこを育てることになります。園や家庭での生活の中で、体験することや成功・失敗を繰り返すことで目には見えませんが、生きていく上で大切な力「非認知能力」（数値や学力テストには表せない能力）を身につけていきます。園では、子どもたちの五感を大切にしたい体験や活動を進めていきます。

## 田植えや小動物とのふれあい等の体験活動

今年度も佐賀農業高校での「田植えや小動物とのふれあい、農園探索」等の体験活動を、6月12日(水)に行うことになりました。

年長児は当日、白石の佐賀農業高校で田植えの体験をします。どろどろの田んぼに入り、苗を植えます。また、農業高校の果樹園の探検や飼育しているうさぎやプードル、モルモットなどの小動物と遊ぶ体験をする予定です。秋には、自分たちが植えた稲の収穫、「稲刈り」のお手伝いを予定しています。



子どもたちの農業体験や自然とふれあう体験はとても貴重です。これからもたくさんの経験が積めるよう、教育・保育の工夫を行っていきたいと思います。

## 教育・保育実習が始まります

ひしのみこども園は旭学園・女子短大の付属園です。保育教諭や養護教諭などを目指す学生が、実習にたくさん訪れます。子どもたちは「お姉ちゃん先生」の来園を楽しみにしています。また、子どもたちは多くの人に出会うことで、社会性やコミュニケーション力がたくさん身についています。

6月3日から短大こども保育コースの学生（8名）が、実習に来ます。また、6月10日からはこども養護コース（4名）が実習に来ます。本園での実習を生かし、将来子どもの成長と関わる職場に勤め、素敵な先生になってくれることを期待しています。

## 一日保育者体験（誕生日）について



今年度より、保護者の皆様で希望される方に、お子様の誕生日会の日には保育者体験をしていただく企画をします。保育者の実際を生で体験し、幼児教育の何が大切で、何をきをつけたらよいのかを知っていただき、園とご家庭の教育・保育の一助となればと思います。

今年度は準備等のため4・5月の誕生日会では実施できませんでしたが、6月の誕生日会（28日）で初めて実施する予定です。やり方や体験の仕方など課題はあると思いますが、順次改善を行い、貴重で有意義ある保育士体験となるようにしていきたいと思っております。ご協力よろしく申し上げます。希望される方は、あらかじめ担任等にご連絡ください。